



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月14日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浦上 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1201

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,644	2.0	403	—	414	—	274	—
25年3月期第3四半期	8,472	7.8	△33	—	△20	—	6	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.85	—
25年3月期第3四半期	0.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,757	8,225	59.8
25年3月期	13,577	7,764	57.2

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 8,225百万円 25年3月期 7,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.50	7.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,700	3.6	700	382.8	710	343.8	400	135.3	30.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	13,233,000 株	25年3月期	13,233,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	85,198 株	25年3月期	85,098 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	13,147,875 株	25年3月期3Q	13,147,902 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビューの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策による期待感から、円高是正、株価上昇を背景に、景気回復の兆しがみられました。しかしながら原油高等に伴う原材料価格の上昇や新興国での成長ペースの鈍化など、景気の先行きは不透明な状況となっています。

当社の関連するコンクリート製品業界におきましては原材料、燃料等の高騰や同業各社の受注競争の激しさが増すなど厳しい業況に変わりはありませんが、震災復興関連を含む公共事業が動き出し、東京オリンピックの開催も決定し、明るい兆しが見えております。

当社は2013年を初年度とする「RebirthⅢ 中期経営3ヶ年計画grow up ASAHI(成長する旭へ)」を策定し、主力商品であるボックスカルバートの優位性を高める耐震性接着継手工法「TB(タッチボンド)工法」や、「ECO-C・L(エコ・クリーンリフト)工法」の普及・拡販を軸とした販売力強化を図ってまいりました。当第3四半期累計期間の売上高は86億4千4百万円となり、前年同四半期に比べ2.0%の増収となりました。

一方、損益面におきましては、長年進めてきました合理化、新技術への取り組み等が成果として表れ、営業利益は4億3百万円(前年同四半期は3千3百万円の損失)、経常利益は4億1千4百万円(前年同四半期は2千万円の損失)と増益となりました。

さらに、投資有価証券売却益2千万円、固定資産除却損6百万円及び税金費用等を加減算した四半期純利益は2億7千4百万円(前年同四半期は6百万円の利益)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(コンクリート関連事業)

コンクリート関連事業は、受注高は94億7千2百万円、売上高は86億6百万円(前年同四半期は84億3千4百万円)、セグメント利益は4億1千万円(前年同四半期は2千7百万円の損失)となりました。

①セメント2次製品部門は、受注高が43億9千万円、売上高は36億8千8百万円(前年同四半期は29億3千2百万円)となりました。

②工事部門は、受注高が3億3千4百万円、売上高は2億6千7百万円(前年同四半期は2億5千9百万円)となりました。

③その他部門は、工事事業用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、選別受注に努めた結果、受注高は47億4千8百万円、売上高は46億5千1百万円(前年同四半期は52億4千2百万円)となりました。

(不動産事業)

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は3千7百万円(前年同四半期は3千8百万円)、セグメント利益は2千万円(前年同四半期は2千1百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は137億5千7百万円(前事業年度末に比べ1億8千万円増加)となりました。流動資産は前事業年度末に比べ2億7千8百万円減少し、93億4千万円となり、固定資産は4億5千8百万円増加して44億1千7百万円となりました。流動資産の主な増減は、現金及び預金が6億4千6百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が11億3千3百万円の減少となっております。

ます。

当第3四半期会計期間末における負債は55億3千2百万円(前事業年度末に比べ2億8千万円減少)となりました。流動負債は前事業年度末に比べ4億1千3百万円減少し、49億6百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ1億3千2百万円増加し、6億2千5百万円となりました。流動負債の主な減少は、支払手形及び買掛金の減少5億6千9百万円であります。

当第3四半期会計期間末における純資産は82億2千5百万円(前事業年度末に比べ4億6千万円増加)となりました。主な増加は利益剰余金の増加1億7千5百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億8千5百万円であります。その結果、自己資本比率は59.8%となり、前事業年度末に比べ2.6%改善致しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、平成25年11月13日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,148,593	3,795,189
受取手形及び売掛金	5,111,439	3,977,532
製品	1,121,372	1,252,277
原材料及び貯蔵品	111,143	159,192
その他	134,872	162,883
貸倒引当金	△8,254	△6,465
流動資産合計	9,619,167	9,340,610
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	231,741	224,034
機械及び装置(純額)	164,607	237,435
土地	1,678,262	1,678,262
その他(純額)	390,575	461,889
有形固定資産合計	2,465,186	2,601,621
無形固定資産	72,133	71,424
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,000	1,553,880
その他	210,264	217,183
貸倒引当金	△12,088	△26,871
投資その他の資産合計	1,421,177	1,744,192
固定資産合計	3,958,497	4,417,238
資産合計	13,577,665	13,757,848
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,724,773	3,154,948
短期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	34,243	128,900
賞与引当金	78,239	44,664
その他	182,134	277,828
流動負債合計	5,319,391	4,906,342
固定負債		
退職給付引当金	75,919	70,940
長期未払金	104,130	89,180
その他	313,402	465,801
固定負債合計	493,451	625,922
負債合計	5,812,843	5,532,264

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	5,490,879	5,666,394
自己株式	△44,829	△44,900
株主資本合計	7,470,004	7,645,448
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	294,817	580,135
評価・換算差額等合計	294,817	580,135
純資産合計	7,764,821	8,225,583
負債純資産合計	13,577,665	13,757,848

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	8,472,771	8,644,881
売上原価	7,768,255	7,477,485
売上総利益	704,516	1,167,396
販売費及び一般管理費	737,682	763,860
営業利益又は営業損失(△)	△33,166	403,535
営業外収益		
受取利息	2,524	2,305
受取配当金	16,381	19,728
その他	18,973	6,258
営業外収益合計	37,879	28,292
営業外費用		
支払利息	10,801	10,309
その他	14,280	7,492
営業外費用合計	25,081	17,802
経常利益又は経常損失(△)	△20,368	414,025
特別利益		
固定資産売却益	62,533	204
投資有価証券売却益	—	20,167
特別利益合計	62,533	20,371
特別損失		
固定資産除却損	5,889	6,920
特別損失合計	5,889	6,920
税引前四半期純利益	36,275	427,477
法人税、住民税及び事業税	13,089	142,307
法人税等調整額	16,645	11,046
法人税等合計	29,734	153,353
四半期純利益	6,540	274,124

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。